

2025 年（2024 年 1 月～12 月）

〈論文〉

- Kohsaka M, Oeda T, Takaya S, Umemura A, Tomita S, Park K, Yamamoto K, Fukuyama H, Sawada H. Cortical involvement of lateral trunk flexion and verticality misperception in Parkinson's disease. *Brain Commun* 2025; 7: fcaf040.

〈書籍〉

〈学会発表〉

- 濑尾佳世, 西野薫, 山口亜弓, 渋井明子, 富松幸子, 高屋成利. 回復期リハビリテーション病棟における薬剤総合評価調整加算への取り組みとその成果. 第 33 回日本慢性期医療学会. 大阪国際会議場. 2025 年 11 月.
- 池上寛子, 伊東陽歩, 長浜沙樹, 櫻井史明, 熊倉勇美, 高屋成利. 常食の自己摂取が可能になり自宅退院したレビー小体型認知症の一例に対する取り組み. 第 33 回日本慢性期医療学会. 大阪国際会議場. 2025 年 11 月.
- 井上和之. 病床稼働率 100%以上を目指して. 第 33 回日本慢性期医療学会. 大阪国際会議場. 2025 年 11 月.
- 川尻惇司, 山浦大輝, 吉尾雅春, 左前大脳動脈/中大脳動脈の出血性梗塞により姿勢定位障害を患った症例, 第 33 回日本慢性期医療学会. 大阪. 2025 年 11 月.
- 前田博子. 小城彩友美. 伊藤直城. 熊倉勇美. 受傷 3 年後に自己洞察と感情制御が可能になり、家族関係が改善した高次脳機能障害の一例. リハビリテーション・ケア合同研究大会. 大阪. 2025 年 11 月.
- 今井優作, 中村春基. 胸髄損傷者の転帰先を自宅からサービス付き高齢者住宅に変更し, ADL 向上と生活範囲の拡大を図った取り組み. 第 33 回日本慢性期医療学会. 大阪. 2025 年 11 月.
- 中村泰陽, 吉尾雅春, 橋本康子. 心臓血管外科術後に腕神経叢損傷を生じた脳卒中片麻痺患者の外来理学療法経験. 第 33 回日本慢性期医療学会. 大阪. 2025 年 11 月.
- 松本莉花, 林田夕奈, 森脇未由羽, 中村早緒里, 鞍田三貴. 回復期リハビリテーション病院入院患者の入院時体組成. 第 33 回日本慢性期医療学会. 大阪, 2025 年 11 月.
- 林敦史, 川元芳彦, 田村哲也, 吉尾雅春. 大脳白質病変を有し歩行自立に至らなかつた脳卒中軽度片麻痺症例. 第 23 回日本神経理学療法学会学術大会. 金沢, 2025 年 10 月.
- 黒田歩, 川元芳彦, 吉尾雅春. 失調性歩行に対する Smartphone を用いた歩行計測と

Rhythmic Auditory Cueing の効果検証～單一事例研究～. 第 23 回日本神経理学療法学会学術大会. 金沢, 2025 年 10 月.

- 青木皆人, 後藤祐貴, 川元芳彦, 吉尾雅春. 呼吸機能と注意機能に課題を有する高齢右視床出血例の歩行再獲得に向けた介入. 第 23 回日本神経理学療法学会学術大会. 金沢, 2025 年 10 月.
- 向井康人, 川元芳彦, 吉尾雅春. 脳卒中片麻痺に対する長下肢装具歩行の筋活動とコヒーレンス解析. 第 23 回日本神経理学療法学会学術大会. 金沢, 2025 年 10 月.
- 後藤祐貴, 川元芳彦, 上野奨太, 黒田歩, 高屋成利, 吉尾雅春. Lance-Adams syndrome の 1 例における運動療法と薬物療法による段階的介入と歩行制御の適応過程. 第 23 回日本神経理学療法学会学術大会. 金沢, 2025 年 10 月.
- 山岡慎, 夏原耀一, 中村春基. 頸椎症性脊髄症術後の感覚障害に対する電気刺激療法と課題指向型訓練が有効性を示した症例. 第 10 回日本臨床作業療法学会学術大会. 小樽. 2025 年 7 月.
- 渡部勝大, 中村春基. 右前頭葉皮質下出血者に対する家事動作の再獲得と家族支援について. 第 10 回日本臨床作業療法学会学術大会. 小樽. 2025 年 7 月.
- 前田博子. 前島未来. 朝井梨恵. 櫻井史明. 熊倉勇美. 目の前で嚥下調整食などを作り提供することで、摂取量を増やすことが出来た嚥下粗油外の一症例の経験. 回リハ病棟協会・第 45 回研究大会. 2025 年 2 月.
- 山岡慎, 夏原耀一, 中村春基. 両肩腱板機能不全を伴った右片麻痺患者の上肢機能アプローチに難渋した症例. 回リハ病棟協会・第 45 回研究大会. 2025 年 2 月.
- 山本宏樹, 川元芳彦, 吉尾雅治. 脳卒中片麻痺患者における歩行速度と歩行対称性の経時的变化 一症例の報告. 第 23 回日本神経理学療法学会学術大会. 金沢, 2025 年 10 月.
- 林田夕奈, 松本莉花, 森脇未由羽, 中村早緒里, 鞍田三貴. 回復期リハビリテーション病院入院患者の体組成変化と食事摂取量の関連. 第 46 回日本臨床栄養協会総会, 鹿児島. 2025 年 10 月
- 五百蔵竜太, 山浦大輝, 吉尾雅春, BHA 施行後に殿部痛を呈し運動療法と動作指導により歩行機能が向上した一症例. 第 33 回日本慢性期医療学会. 大阪. 2025 年 11 月.
- 深山温, 中村春基, 伊丹修平, 当院での認知症患者の 24 時間ケア. 第 33 回日本慢性期医療学会. 大阪. 2025 年 11 月.
- 武部優希, 田村哲也, 川元芳彦, 吉尾雅春. 頭部外傷により社会適応力の困難さを呈した若年症例の屋外活動自立までの経過. 第 23 回日本神経理学療法学会学術大会. 金沢, 2025 年 10 月.
- 櫻井史明, 小林ゆき子. 入院時 3 食経管栄養患者における栄養スクリーニングツールでの FOIS の検討. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会. 横浜. 2025 年 9 月

- 木下香代、回復期リハビリテーション病院における介護職員への教育～アンケート調査で勉強会の形式をアセスメントする 第33回日本慢性期医療学会、大阪
2025年11月